



令和3年度 「やま・さと応縁隊」 を公募します



「やま・さと応縁隊」とは

県内の大学・短期大学等の学生が中山間地域に入り、住民との交流やフィールドワークを通して、地域に根付く魅力を再発見し、地域内外への発信や活用方法の検討・提案を行うものです。若い視点と大学の専門性を活かし、地域活性化への道筋を探ります。



応募期限 令和3年6月11日(金)17時必着



大学生の若い力で中山間地域の活力を生み出ませんか

大学の先生

「フィールドに出て地域と交流することは、大学の講義だけでは得られない学びの機会になっている」



地域の方

「大学生が来てくれるだけでも元気が出る。ここには何も無いけれど、大学生の提案を活かしてみようと思う」

令和元年度
活動テーマ

1. 「そばを核とした沼田市利根町の活性化～SDGs×「農と食」～」(沼田市)
2. 「かたしなの農業・自然を生かした産業振興策に関する実践的アプローチー持続可能な地域観光および農業観光モデルの構築ー」(片品村)
3. 「農泊ビジネスの立ち上げ! +干し柿ペースト事業再始動」(神流町)
4. 「小野上温泉水を使用した商品開発&小規模農家支援」(渋川市)
5. 「平出集落における地域資源の発掘とアーカイブ化によるESD

(Education for Sustainable Development)」(みなかみ町)



【お問合わせ】群馬県農政部農村整備課中山間振興係 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
TEL: 027-226-3152 FAX: 027-224-8744 Mail: nousonka@pref.gunma.lg.jp

公募概要 (詳細は、「令和3年度群馬県やま・さと応援隊活動調査公募要領」等を御確認ください。)

1 活動の概要

- (1) 活動地域 : 「群馬県やま・さと応援隊活動調査実施要領」に定める対象地域
- (2) 活動調査の実施 : 次のいずれかに該当する活動を行うこと。
 - ア 農業生産活動の継続に向けた地域資源の発掘や新たなメニューの提案
 - イ グリーン・ツーリズムや農泊など都市農村交流に向けた体験プログラムの提案
 - ウ その他、農業・農村の振興に資するメニューの提案なお、現地で活動する際は、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行った上で実施すること。
- (3) 活動期間 : 令和3年7月～令和4年2月末日(予定)



2 活動内容

- (1) 市町村役場との課題共有、地域住民との交流活動の実施等
- (2) 中間報告会、成果発表会への出席及び活動成果の発表
- (3) 活動調査報告書の作成・提出

3 応募資格

次の条件を全て満たしていること。

- (1) 群馬県内に通年常設しているキャンパスを有する大学、短期大学等であること。
- (2) 大学等の指導教員と複数の学生で構成する「やま・さと応援隊」として、上記1の(1)に該当する活動地域で活動調査を行うこと。

4 応募書類

- (1) (様式1) 企画提案書
- (2) (様式2) 経費見積書
- (3) その他、必要に応じて参考となる資料

応募書類は、電子ファイルをメールで群馬県農政部農村整備課中山間振興係(nousonka@pref.gunma.lg.jp)あて提出してください。

5 提出期限

令和3年6月11日(金) 17時(必着)

6 審査委員会の開催

応募者にプレゼンテーションをしていただきます。
なお、詳細(時間・場所等)は別途連絡します。

7 委託費

1団体につき50万円(消費税及び地方消費税を含む)を上限とします。

8 その他

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、報告会等をオンラインで実施するなど、開催方法等を変更する場合があります。

また、事業の継続が困難であると認められる場合は、本事業を中止することがあります。

